

令和3年度 第2回全国連携展示(東北絆まつり)

東北の絆と復興のメッセージー東北総会よっり~

2021.11/16(火) - 12/23(木)

会場:東京区政会館1階エントランスホール

(東京都千代田区飯田橋)

開館時間: 平日 9:00~20:30 土曜日 9:00~17:00 ※日曜·祝日は閉館

(主催) 特別区長会/公益財団法人特別区協議会

〈連携協力〉東北絆まつり実行委員会

青森市/秋田市/盛岡市/山形市/仙台市/福島市 青森ねぶた祭実行委員会/秋田市竿燈まつり実行委員会 盛岡さんさ踊り実行委員会/山形県花笠協議会 仙台七夕まつり協賛会/福島わらじまつり実行委員会 青森商工会議所/秋田商工会議所/盛岡商工会議所 山形商工会議所/仙台商工会議所/福島商工会議所



全国 連携 特別区全国連携プロジェクト

東京23区が全国各地域と 連携して進める日本の元気づくり

全国各地域と産業、観光、文化、スポーツなど様々な分野での新たな連携を模索し、経済の活性化、まちの元気につなげる取組です。東京を含む全国各地域がともに発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、特別区(東京23区)と全国の各地域が連携・交流事業を行う取組として、平成26年9月に特別区長会が立ち上げたプロジェクトです。

特別区長会とは、東京23 区間の連携を図り、特別区 政の円滑な運営と特別区の 自治の進展に資するため、 昭和22年5月1日に設立さ れた特別区23区長が組織 する任意団体です。

※事業実施にあたっては、 特別区長会と公益財団法人 特別区協議会が連携して 取組んでいます。

東北6県を代表する夏祭りの魅力



1980年に国の重要無形民俗文化財に指定された日本の火まつり「青森のねぶた」。青森市中心部を運行するねぶたと呼ばれる22台の人形灯篭が祭りの主役。スケールも大きく迫力満点!「跳人(ハネト)」と呼ばれる踊り子たちが「ラッセラー、ラッセラー」と掛け声を上げながら跳ね踊りさらに祭りを盛り上げます。



270年もの歴史をもつ国重要無形民俗文化財で、五穀豊穣を祈願するまつりです。稲穂に見立てた竿燈が夏の夜空に揺らめき、天の川が降り注いだような光が通りを埋め尽くします。46個の提灯を吊した大きな竿燈を自在に操る差し手の技は、日々の訓練とバランス感覚が必要です。



岩手県の県名の由来ともいわれる三ツ石神社の鬼退治伝説から始まったとされています。踊り手、笛、太鼓あわせて約3万5千人の参加者がパレードします。2014年には和太鼓同時演奏の世界記録を更新しました。力強い太鼓のリズムにあわせた、勇壮でエネルギッシュな群舞は迫力満点です。



「ヤッショ、マカショ!!」という威勢のいい掛け声と花笠太鼓の勇壮な音色が山形の夏の夜に響きわたります。艶やかな衣装に身を包み、紅花をあしらった笠を手にした1万人を超える踊り手が、群舞を繰り広げます。女踊り、男踊りのほかダイナミックな笠回しや創作踊りなど、多彩な踊りが観客を魅了します。



毎年200万人の人が訪れるまつりです。伊達政宗公の時代から続く伝統行事として受け継がれ、まつり期間中は、仙台市内中心部商店街など街中が色鮮やかな七夕飾りで埋め尽くされます。なかでも仙台駅前から中央通り、一番町通りのアーケード街にかけて飾られる豪華絢爛な七夕飾りは圧巻です。



江戸時代から400有余年、今なお続く冬の神事「暁まいり」に由来し、東北の短い夏を楽しむため誕生した福島わらじまつり。長さ12mの日本一の大わらじが街を練り歩く姿は必見。令和元年に50回の節目を迎え、祭りの伝説や由来を見つめ直し、お囃子や踊り、衣装が新たに生まれ変わりました。



特別区全国連携プロジェクト **公式 Twitter** @Zenkoku Renkei プロジェクトのイベント 情報を発信するほか、 連携している市町村の イベント情報なども発 信します。

よろしければ、 フォローを お願いします!



特別区 全国連携 プロジェクト ホーム ページ



最新情報やイベント情報など随時更新!

パソコン・スマートフォン・タブレットから ご覧いただけます。

全国連携

検索

http://collabo.tokyo-23city.or.jp/

お問い 合わせ 〈本展示について〉

公益財団法人特別区協議会 事業部事業推進課 …… 03-5210-9067

〈特別区全国連携プロジェクトについて〉

